

4年ぶりの全校合唱と丸山薫先生の詩の発表



今年は合唱と詩の発表も行いました。詩の発表は丸山薫先生の「まんさくの花」「青い黒板」。4年ぶりの全校合唱は7月から練習を重ねてきた「ビリーブ」です。指揮は6年土田海翔(かいと)さん。伴奏は5年前田結彩(ゆあ)さん。美しい2部合唱が体育館に響き渡りました。

練習の成果を発表！ダンスクラブ・昔語りクラブ

クラブ活動の中で、一生懸命に練習してきた成果を発表しました。地域の先生から教えてもらったおかげで自信を持って笑顔で表現することができました。下の学年にとっては量れの姿が印象的でした。



動きの激しい曲を、最後まで堂々と表現しきったダンスクラブ。輝く笑顔が本当に素敵です。それぞれ「とおめがね」「ずさまと鳥」「とんとんとふうふう」「犬の足」の演目を舞台の上で一人きりで語った昔語りクラブ。緊張の中でやり切ったことがこれからの自信につながります。

どちらのクラブも、町の文化祭(11月3日)で、さらにレベルアップして発表することができました。昔語りクラブは9日ケアハイツを訪問して、昔語りを披露しました。

学年の発表

【3年生】Let's enjoy dancing!



それぞれが一生懸命練習したダンスは荻野目洋子やEXILE、昭和平成の曲を鮮やかな衣装で踊る3年生！まるで西川小がダンスホールになったようでした。学年の演目では、トップバッターの発表でしたが、元気で、楽しくて、ノリが良くて、会場をおおいに沸かせました。最後は「みんなで踊りましょう」との呼びかけに、全校が一つになって踊りました。

【2年生】水の生き物大集合 in 西川



総合的な学習の時間や、ふるさと楽行で学習した水の生き物の特徴をよく観察して、それを踊りや体操や劇にして楽しく発表しました。自分で発表したい生き物を選び、その生き物についてしっかり調べて工夫して表現したので、せりふの声も自信があり、一人一人の伝えたいことがしっかりと分かる発表でした。

最後みんなで踊った「ツバメ」はとても上手でかわいらしく、お家の方からも、「去年よりも一段と成長した姿でした」との感想をたくさんいただきました。

【1年生】くじらぐも

国語の学習でみんなが勉強する「くじらぐも」。かわいらしい1年生が一生懸命に演じる姿に感動しました。縄跳びや側転、鍵盤ハーモニカの演奏など、今までの勉強でできるようになったことをたくさん見せてくれました。途中ちょっとしたハプニングも、会場の先輩からの「がんばれ」「だいじょうぶ」と応援してもらい、無事に乗り切りました。みんな1年生が大好きで、1年生もみんなが大好き！そんな思いの伝わる素敵な劇でした。



【4年生】バック トウ ザ 水の里



4年生が伝えたかったのは、水の大切さです。水源地宣言を行った4年生は総合的な学習の時間やふるさと楽行で、西川の水についてたくさん学びました。その学びを生かし、水が貴重品になってしまった一億年後の西川町を舞台に、水の大切さを伝える劇を自分たちで作りあげました。中盤では全員が水の精となり、自分たちで振付を考えたダンスを踊りながら、会場の皆さんに自分たちで書いたメッセージを渡しました。最後に水源地宣言を発表し、フィナーレを迎えました。自分たちで創り上げたという自信あふれる発表に、会場全員が巻き込まれました。

【5年生】西川小太鼓2023 ザ 祭り

5年生はソーラン節と西川小学校の先輩たちが引き継いできた西川小太鼓を披露しました。力強い踊りと太鼓のリズムはさすが高学年と思わせる迫力がありました。

太鼓の練習をして楽しく感じたし、協力して覚えられたのでよかった。成長したところや、がんばっているところをいろんな人に見てもらえてうれしかった。(荒木舞美さん)

みんなの心を一つにした発表だったと思います。発表した自分も感動しました。来年も受け継いでほしいです(高野夏生さん)

